

2020 年度上半期の

地方自治法および出水市財政事情の作成及び公表に関する条例では、年に2回、市の財政状況を公表することになっています。今回は、2020年度上半期(4月～9月)の財政状況について、お知らせします。

各会計における9月30日時点の予算の執行状況、財産の状況は次のとおりです。

予算の状況

一般会計では、当初予算額が273億1,200万円でしたが、本年度は新型コロナウイルス感染症対策等により9月までに補正予算を9回編成し、総額で79億1,833万円を増額補正しました。また、前年度予算から22億7,807万円を繰越し、その結果、予算現額は375億840万円となりました。

補正予算の主な内容

新型コロナウイルス感染症対策	▶特別定額給付金事業 ▶中小企業支援金、休業協力金 ▶子育て世帯への臨時特別給付金	53億 6,071万円 2億 3,500万円 7,955万円
6月補正	▶小・中学校LAN整備、タブレット導入 ▶橋梁維持補修工事および橋梁長寿命化修繕計画策定 ▶上場、大川内、江内地区光ブロードバンド整備事業	3億 482万円 1億 2,900万円 2億 8,000万円

2020 年度上半期における予算の執行状況

一般会計の状況

(歳入)

区分	予算現額	収入済額	収入率	
自主財源	市税	59億 873万円	32億 6,645万円	55.28%
	使用料および手数料	4億 2,695万円	1億 6,245万円	38.05%
	分担金および負担金	1億 4,830万円	4,017万円	27.09%
	繰入金	24億 9,407万円	0万円	0.00%
	繰越金	5億 7,610万円	9億 9,060万円	171.95%
	その他	3億 8,097万円	2億 804万円	54.61%
小計	99億 3,512万円	46億 6,771万円	46.98%	
依存財源	地方交付税	87億 809万円	60億 115万円	68.91%
	国庫支出金	105億 4,658万円	69億 760万円	65.50%
	県支出金	34億 7,644万円	1億 9,727万円	5.67%
	市債	33億 9,590万円	0万円	0.00%
	その他	14億 4,627万円	7億 8,569万円	54.33%
小計	275億 7,328万円	138億 9,171万円	50.38%	
歳入合計	375億 840万円	185億 5,942万円	49.48%	

※自主財源の「その他」には、財産収入、寄付金、諸収入が含まれています。

※依存財源の「その他」には、地方譲与税、地方消費税交付金などの各種交付金が含まれています。



(歳出)

区分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	1億 8,231万円	9,378万円	51.44%
総務費	100億 1,650万円	69億 8,051万円	69.69%
民生費	110億 8,066万円	37億 8,440万円	34.15%
衛生費	35億 7,510万円	15億 8,228万円	44.26%
労働費	2,448万円	1,638万円	66.91%
農林水産業費	23億 4,066万円	4億 7,001万円	20.08%
商工費	8億 925万円	3億 5,794万円	44.23%
土木費	26億 7,199万円	10億 8,424万円	40.58%
消防費	9億 1,522万円	3億 361万円	33.17%
教育費	31億 6,246万円	11億 7,767万円	37.24%
災害復旧費	3,081万円	1,708万円	55.44%
公債費	25億 9,811万円	13億 1,839万円	50.74%
諸支出金	8,926万円	8,926万円	100.00%
予備費	1,159万円	0万円	0.00%
歳出合計	375億 840万円	172億 7,555万円	46.06%



財政状況について

特別会計の状況

特別会計とは、地方公共団体が特定事業の収入をその事業の支出に充て経理を行う会計で、一般会計とは切り離して考えるものです。

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	76億9,746万円	30億1,516万円	39.17%	28億2,163万円	36.66%
後期高齢者医療	7億4,053万円	1億9,519万円	26.36%	1億8,285万円	24.69%
介護保険	61億7,631万円	25億3,514万円	41.05%	24億9,477万円	40.39%
交通災害共済	1,530万円	1,761万円	115.10%	305万円	19.93%
地方卸売市場	1,674万円	486万円	29.03%	848万円	50.66%

企業会計の状況

企業会計とは、使用料などのその事業における収入で、その事業の経費をまかなうことを目的として設置される独立採算が原則の会計です。

会計名	収益的収入・支出				資本的収入・支出				
	収入	収入率	支出	執行率	収入	収入率	支出	執行率	
水道事業	予算現額	8億122万円	51.51%	7億6,946万円	41.94%	1億6,291万円	1.04%	4億9,669万円	28.84%
	収入・支出済額	4億1,273万円		3億2,273万円		169万円		1億4,323万円	
下水道事業	予算現額	18億8,886万円	46.66%	18億8,096万円	15.23%	8億2,341万円	13.75%	11億9,952万円	45.63%
	収入・支出済額	8億8,136万円		2億8,646万円		1億1,325万円		5億4,731万円	
病院事業	予算現額	48億6,869万円	46.61%	49億357万円	44.14%	5億2,053万円	36.76%	8億870万円	46.61%
	収入・支出済額	22億6,923万円		21億6,464万円		1億9,136万円		3億7,690万円	

2020年度上半期における財産などの状況

財産の状況



区分	2020年9月末 現在高	2020年3月末 現在高	増減	備考
土地 (うち山林)	3,274万5,246㎡ (2,853万4,895㎡)	3,274万3,534㎡ (2,853万4,895㎡)	1,712㎡ (0㎡)	土地のうち、主なものは山林です。
建物	30万9,727㎡	30万9,727㎡	0㎡	建物のうち、主なものは学校、公園、住宅などの施設です。
有価証券	4,588万円	4,588万円	0万円	市が保有している株券です。
出資金	1億382万円	1億382万円	0万円	各種協会等への出資金です。
貸付金	15億7,461万円	15億7,461万円	0万円	特定事業のために市民や別会計の事業にお金の貸し付けを行っているものです。
車両	161台	161台	0台	市が保有している公用自動車や消防車両などです。
基金	193億3,873万円	193億3,873万円	0万円	一般家庭の預貯金に相当するもので、20の基金があります。
積立	146億18万円	146億18万円	0万円	計画的に積み立て、赤字になりそうなときに取り崩したり、特定の事業を行うための基金。
果実運用	32億3,270万円	32億3,270万円	0万円	原資は取り崩さず、その利息を使って事業を行う基金。
定額運用	9億1,941万円	9億1,941万円	0万円	一定の金額の基金を原資に、土地を購入したり、貸し付けを行う基金。
特別会計	5億8,644万円	5億8,644万円	0万円	特別会計が積み立てている基金。主に国民健康保険基金。

借金(市債)の状況

市債とは、市が大きな事業を実施するとき国や金融機関などから行う借入金のことで、世代間の負担を公平にする役割があります。

会計名	2020年9月末 現在高	2020年3月末 現在高	増減	
一般会計	228億6,774万円	241億1,848万円	△12億5,074万円	
地方卸売市場特別会計	5,341万円	6,082万円	△741万円	
企業会計	水道事業	34億8,877万円	37億3,677万円	△2億4,800万円
	下水道事業	112億1,384万円	122億6,661万円	△10億5,277万円
	病院事業	14億2,649万円	17億3,768万円	△3億1,119万円



一時借入金の状況

一時借入金とは、支払資金が不足するときなどに、金融機関から一時的に借りのお金のことで、年度内に返済することになっています。2020年4月1日から2020年9月30日までの間に資金不足は発生しなかったため、一時借入れは行っていません。なお、2006年の市町合併以降、資金不足により一時借入れを行った実績はありません。